

## 地域創生学群 授業科目読替表【2013~2018年度入学生用】

### 読替とは？

2022年度までは自分のカリキュラムの科目を履修して、その科目の成績が付与されていましたが、2023年度以降は履修中の科目名と成績の科目名が別のものになることがあります。他学部・他学科からの提供科目やカリキュラムで名称が変わった時間割の科目名は、【読替前】の科目名です。履修登録から履修中はこの科目名が表示されます。成績は、【読替後】の科目名でつきます（成績通知書や成績証明書に記載される科目名）。このうち【読替後】が学生自身のカリキュラムに存在する科目名です。この関係を「読替」関係と呼びます。

区分				（読替後科目）		（読替前科目）		備考		
大区分	中区分	小区分	科目区分	成績証明書等に記載される科目名 （履修ガイドに掲載されている科目名）	単位数	履修登録時の科目名 （時間割に掲載されている科目名）	単位数			
基盤教育科目	教養教育科目	ビジョン科目		選	歴史と政治	2	近代史入門	2		
				選	生活世界の哲学	2	社会哲学入門	2		
				選	日本の防衛	2	安全保障論	2		
				選	言語と認知	2	言語・認知・コミュニケーション	2		
		ライフ・スキル科目		選	メンタル・ヘルス I	2	メンタル・ヘルス	2		
				選	フィジカル・ヘルス I	2	フィジカル・ヘルス	2		
		キャリア科目		選	プロフェッショナルの仕事 I	2	プロフェッショナルの仕事	2		
				選	プロフェッショナルの仕事 II	2	企業・団体の課題解決	2		
		教養演習科目		選	基盤演習 I	2	教養演習 A I	2		
				選	基盤演習 II	2	教養演習 A II	2		
		テーマ科目		自然・環境と人間	選	人間と生命	2	生命科学入門	2	
					選	<地球環境システム概論>	2	<環境学入門>	2	※環境ESD履修許可者のみ
				地域社会と人間	選	法律の読み方	2	法への誘い	2	
					選	<技術経営概論>	2	<スタートアップ研究>	2	※環境ESD履修許可者のみ
	歴史と人間		選	ヨーロッパ道徳思想史	2	倫理思想史	2			
	外国語教育科目				選	英語 I	1	Communicative English I	1	
					選	英語 II	1	Communicative English II	1	
					選	英語 III	1	Communicative English III	1	
					選	英語 IV	1	Communicative English IV	1	
					選	英語 V	1	Communicative English V	1	
					選	英語 VI	1	Communicative English VI	1	
					選	英語 VII	1	Communicative English VII	1	
					選	英語 VIII	1	Communicative English VIII	1	
	専門基幹科目			選	キャリア学概論	2	地域創生論 I 3	2		
				選	プロジェクトマネジメント	2	地域創生スキル 3	2		
				選	地域文化論	2	地域創生論 I 0	2		
				選	キャリア形成論	2	地域創生スキル I 0	2		
				選	まちづくりマネジメント	2	地域創生論 I	2		
選				地域経営実践論	2	地域創生スキル 9	2			
[必]				地域マネジメント実践論 III	2	地域創生実習指導 III	2	※夜間選択、【学び支援】は【スクボラ】を履修		
[必]				地域マネジメント実践論 IV	2	地域創生実習指導 IV	2	※夜間選択、【学び支援】は【スクボラ】を履修		
[必]				地域創生基礎演習 C	2	地域創生演習 I	2	※夜間特別枠は選択		
[必]				地域創生基礎演習 D	2	地域創生演習 II	2	※夜間特別枠は選択		
必				地域創生演習 A	2	地域創生演習 III	2			
必				地域創生演習 B	2	地域創生演習 IV	2			
必				地域創生演習 C	2	地域創生総合演習 I	2			
必				地域創生演習 D	2	地域創生総合演習 II	2			
選				相談援助実習指導 I	2	相談援助実習指導 I	2			
選				相談援助実習指導 2	1	相談援助実習指導 II	1			
選				相談援助演習 I	2	相談援助演習 I	2			
選				相談援助演習 2	2	相談援助演習 II	2			
選				相談援助演習 3	2	相談援助演習 III	2			
選				相談援助演習 4	2	相談援助演習 IV	2			
選				相談援助演習 5	2	相談援助演習 V	2			
必				卒業論文・卒業実践報告	4	卒業論文	4			
専門科目						選	地域コーディネート論	2	地域創生スキル I 1	2
						選	地域調査論	2	地域創生スキル I	2
						選	福祉環境デザイン論	2	地域創生論 3	2
						選	地域創生特講 I	2	地域創生特講 1	2
						選	地域創生特講 II	2	地域創生特講 2	2
						選	まちづくり実践論	2	地域創生論 4	2
	選	民法概論 I	2			民法入門	2			
	選	刑法犯罪論	4			刑法総論	4			
	選	刑法犯罪各論 I	2			刑法各論 I	2			
	選	刑法犯罪各論 II	2			刑法各論 II	2			
	選	都市経営論	2			都市マネジメント論	2			
	選	経済学入門 A	2			ミクロ経済学入門	2			
	選	経済学入門 B	2			マクロ経済学入門	2			
	選	金融論 I	2			金融論	2			
	選	金融論 II	2			金融論特講	2			
	選	国際経済論 I	2			国際経済論	2			
	選	国際経済論 II	2			国際経済論特講	2			
	選	国際金融論 I	2			国際金融論	2			
	選	国際金融論 II	2			国際金融論特講	2			
	選	地域経済 I	2			地域経済	2			
	選	地域経済 II	2			地域経済特講	2			
	選	経済地理学 I	2			経済地理学	2			
	選	経済地理学 II	2			経済地理学特講	2			

## 地域創生学群 授業科目読替表【2013～2018年度入学生用】

### 読替とは？

2022年度までは自分のカリキュラムの科目を履修して、その科目の成績が付与されていましたが、2023年度以降は履修中の科目名と成績の科目名が別ものになることがあります。他学部・他学科からの提供科目やカリキュラムで名称が変わった時間割の科目名は、【読替前】の科目名です。履修登録から履修中はこの科目名が表示されます。成績は、【読替後】の科目名でつきます（成績通知書や成績証明書に記載される科目名）。このうち【読替後】が学生自身のカリキュラムに存在する科目名です。この関係を「読替」関係と呼びます。

区分				（読替後科目）		↔	（読替前科目）		備考
大区分	中区分	小区分	科目区分	成績証明書等に記載される科目名 （履修ガイドに掲載されている科目名）	単位数	履修登録時の科目名 （時間割に掲載されている科目名）	単位数		
専 門 科 目	選			財政学Ⅰ	2	財政学	2		
	選			財政学Ⅱ	2	財政学特講	2		
	選			マネジメント論基礎	2	経営管理論	2		
	選			企業論基礎	2	ファイナンス入門	2		
	選			簿記論Ⅰ	2	簿記論	2		
	選			簿記論Ⅱ	2	会計学入門	2		
	選			経営統計	2	経営統計Ⅰ	2		
	選			プログラミングⅠ	2	Javaプログラミング	2		
	選			データ構造	2	データ構造とアルゴリズム	2		
	選			企業データ分析	2	経営統計Ⅱ	2		
	選			オペレーションズ・マネジメント	2	オペレーションズ・リサーチ	2		
	選			地域福祉の理論と方法2	2	コミュニティワーク論	2		
	選			社会保障	2	社会保障Ⅰ	2		
	選			更生保護制度	2	司法福祉論	2		
	選			リハビリテーション論	2	地域創生スキル12	2		
	選			フィールドワーク論	2	フィールドワーク基礎論	2		
	選			ボランティア活動論	2	地域創生論6	2		
	選			スポーツ指導論	2	地域創生論2	2		
	選			スポーツ・ボランティア指導論	2	地域創生スキル8	2		
	選			身体スポーツ論	2	身体コミュニケーション論	2		

※2018年度以前に入学した学生で自分の必要とするカリキュラム科目が開講されていない場合、右側に記載されている読替前科目の開講を確認してください。

読替前科目の単位を修得することで自己カリキュラム科目の単位として読み替えられます。

※読替がある科目は、履修登録時の単位区分が「判定外」と表示されますが、そのまま登録して問題ありません。

卒業要件などの各種判定時には、読替えられた正しい単位区分が表示されます。

※基盤科目『共生社会論』は同一名称ですが、読替えが発生します。それ以外にこの表に記載のない科目においては、読替は発生しません。